

2025年度
(令和7年度)
清 泉 女 子 大 学
Seisen University

入 学 試 験 要 項

【募集学部・学科・領域】

総合文化学部 (総合文化学科)	日本文化領域	
	国際文化領域	<専攻言語：英語>
		<専攻言語：スペイン語>
	文化史領域	
地球市民学部 (地球市民学科)	地域共生領域	
	ソーシャルデザイン領域	

【一般選抜】

- 一般選抜（A日程：1/29）<全学統一型>
- 一般選抜（B日程：2/6）
- 一般選抜（後期日程：2/28）
- 大学入学共通テスト利用入試（前期）
- 大学入学共通テスト利用入試（後期）

目 次

■ 清泉女子大学の入学試験を受験される方へ

1. 一般選抜の特徴…………… 1
2. 入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)について…………… 3
3. 出願から合格発表までの流れ…………… 3

■ 一般選抜

◆ 一般選抜 (A日程・B日程・後期日程) の概要

1. 募集人員…………… 4
2. 試験日程…………… 4
3. 選考方法の概要について…………… 5
4. 併願について…………… 5
5. 英検利用方式について…………… 6
6. 入学金半額免除について…………… 6

◆ A日程:1/29 (3教科固定方式／2教科高得点方式／英検利用 (+2教科) 方式) …… 7

◆ B日程:2/6 (2教科選択方式／英検利用 (+1教科) 方式) …… 10

◆ 後期日程:2/28 (1科目方式) …… 13

■ 大学入学共通テスト利用入試

◆ 共通テスト利用入試 (前期・後期) の概要

1. 共通テスト利用入試について…………… 15
2. 募集人員…………… 16
3. 試験日程…………… 16
4. 併願について…………… 16
5. 入学金半額免除について…………… 16

◆ 共通テスト利用入試 (前期／3科目方式) …… 17

◆ 共通テスト利用入試 (後期／2・3・4科目方式) …… 18

■ 出願・受験・合格発表・入学手続について

◆ 出願について

1. 出願資格…………… 21
2. 出願期間・出願上の注意事項…………… 21
3. 出願書類…………… 23
4. 入学検定料の納付・払込方法…………… 25

◆受験について

1. 受験票および受験番号	27
2. 試験場	30
3. 受験上の注意	30

◆合格発表・入学手続について

1. 合格発表	33
2. 入学手続	33
3. 学生納付金	34
4. 入学辞退	35
5. 入試成績の開示	36

■各種お知らせ

1. 緊急時の対応と連絡について	37
2. 個人情報の取扱いについて	37
3. 学内奨学金制度について	37
4. 学園募金について	37

清泉女子大学の入学試験を受験される方へ

1. 一般選抜の特徴

一般選抜(A日程:1/29)＜全学統一型＞

★3教科固定方式／2教科高得点方式／英検利用（＋2教科）方式で選考・【オールマーク式】

3教科固定方式、2教科高得点方式または、英検利用（＋2教科）方式で選考します（3方式併願可）。3教科固定方式は外国語、国語、地理歴史（日本史または世界史）の3教科を受験科目として課し、合計点（350点満点）により合否判定します。2教科高得点方式は、同3教科を受験し、そのうち2教科の合計点（250点満点）により合否判定します。英検利用（＋2教科）方式は、本学の指定した英語外部検定試験で一定のスコアを取得している場合、そのスコアに応じて本学の「英語」の試験の点数に換算します。英語外部検定試験のスコアを換算するため、国語と地理歴史の2教科で受験が可能です。3方式いずれもオールマーク式のため、対策が立てやすい入試です。

★正規合格者の上位20%までに入った場合、入学金半額免除

正規合格者のうち、上位20%を上限として、入学金を半額免除します。

★すべての領域・3方式で併願が可能、2領域目から併願割引制度あり

全5領域で併願が可能。追加1領域あたり5,000円で出願が可能です。

一般選抜(B日程:2/6)

★2教科選択方式／英検利用（＋1教科）方式で選考

2教科選択方式は、各領域指定の1教科（150点）と、出願時に選択した得意教科1つで受験し、合計点（250点満点）により合否判定します（ソーシャルデザイン領域の場合は、事前に選択した2教科を1.25倍し、合計250点満点とする）。英検利用（＋1教科）方式は、本学の指定した英語外部検定試験で一定のスコアを取得している場合、そのスコアに応じて本学の「英語」の試験の点数に換算します。英語外部検定試験のスコアを換算するため、国語と地理歴史のいずれか1教科で受験が可能です。

★正規合格者の上位20%までに入った場合、入学金半額免除

正規合格者のうち、上位20%を上限として、入学金を半額免除します。

★併願割引制度あり

追加1領域あたり5,000円で出願が可能です。ただし、受験教科が3教科となる併願はできません。

★合格後の入学手続期間を長めに設定

合格後に入学金を納入していただくための期間（第1次入学手続期間）を長めに設定（2月21日（金）まで）しています。

一般選抜(後期日程:2/28)

★1科目方式

講義（30分）＋志望理由作文（60分）を軸に、3つの選考方法から選択できます。

- ①共通テスト（1科目）＋志望理由作文（講義参加型）方式
- ②英検利用＋志望理由作文（講義参加型）方式
- ③口頭試問（個人面接）＋志望理由作文（講義参加型）方式

★共通テスト（1科目）を利用できます

共通テスト利用（1科目）方式では、国語、英語、地理歴史（日本史または世界史）の中から高得点の1科目と、志望理由作文（講義参加型）で合否判定します。

★英語外部検定試験のスコアが活かされます（換算点）

英語外部検定試験で一定のスコアを取得している場合、そのスコアに応じて本学の「英語」の試験の点数に換算します。

★併願割引制度あり

3つの選考方法をすべて併願することが可能です。2つ目の選考方法より、追加5,000円で併願できます。また、同一学部内で、複数領域を併願することができ、この場合も追加5,000円で併願できます。ただし、講義はいずれかの学部のものを聴講するため、総合文化学部と地球市民学部をまたいだ併願はできません。

共通テスト利用入試(前期・後期)

★共通テストの3科目(後期は2・3・4科目)の成績を利用

大学入学共通テストの成績を合否判定に利用する入試です。本学独自の個別学力試験は行いません。

★共通テストの自己採点後でも出願可能

前期日程でも、大学入学共通テスト(1月18日(土)・19日(日))を受験し、自己採点後でも出願できます。

★正規合格者の上位20%までに入った場合、入学金半額免除

共通テスト利用入試(前期)の正規合格者のうち、上位20%を上限として、入学金を半額免除します。

★併願割引制度あり

追加1領域あたり5,000円で出願が可能です。

★後期日程は、3月上旬まで出願受付

【出願締切日】3月7日(金)消印有効

※出願締切日の16時までにWeb登録を完了し、出願書類を郵送する必要があります。

★主体性を評価(入力任意)

出願時に主体性評価に関する3項目を任意入力。主体性評価シートは、補欠者の繰上げ合格の際に点数化し、評価します。

2. 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）について

清泉女子大学の入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)は、以下をご覧ください。

▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/faculty/3policy.html>

3. 出願から合格発表までの流れ

本学公式 Web サイト (<https://www.seisen-u.ac.jp/>) よりインターネット出願専用サイトにアクセスし、出願情報の登録、および入学検定料を納付の上、出願期間内に書類を速達・簡易書留で郵送にて提出してください。

出願情報登録前に [p.22 の\(2\)出願上の注意事項](#) も合わせて確認してください。

出願の流れは次のとおりです。出願書類（写真・調査書等）を準備した上で、STEP1 にお進みください。

【STEP1】 本学公式 Web サイトより、インターネット出願専用サイトにアクセス

※各入試制度の出願開始(Web 登録開始)日の 9:00 より、出願情報を登録できます。



【STEP2】 出願情報の選択・基本情報の入力・写真のアップロード

※マイページが作成されます。



【STEP3】 入学検定料（受験料）のお支払い



【STEP4】 志願シート・宛名シート等の印刷

※主体性評価シート（共通テスト利用入試のみ）



【STEP5】 出願書類の郵送（速達・簡易書留）



【STEP6】 インターネット出願専用サイト内のマイページより受験票をダウンロードおよび印刷

※受験票公開日時は、次表のとおり。

一般選抜 A 日程	1 月 24 日（金）16 時
一般選抜 B 日程	2 月 3 日（月）16 時
一般選抜後期日程	2 月 25 日（火）16 時
共通テスト利用入試（前期）	2 月 7 日（金）16 時
共通テスト利用入試（後期）	3 月 10 日（月）16 時



【STEP7】 受験



【STEP8】 合格発表

※各合格発表日の 11 時にインターネット出願専用サイトのマイページ内で発表。

◆一般選抜（A日程・B日程・後期日程）の概要

1. 募集人員

■総合文化学部(総合文化学科)

領域	募集人員	A日程			B日程		後期日程
		3教科 固定方式	2教科 高得点方式	英検利用 (+2教科) 方式	2教科 選択方式	英検利用 (+1教科) 方式	1科目 方式
日本文化	24	7	7	2	6	2	若干名
国際文化 ＜専攻言語:英語＞ ＜専攻言語:スペイン語＞	24	7	7	2	6	2	若干名
文化史	38	12	12	2	10	2	若干名
合計	86	26	26	6	22	6	若干名

※国際文化領域では、出願時に＜専攻言語:英語＞または＜専攻言語:スペイン語＞を選択してください。

※選考の結果、本学で学修する能力に満たないと判断した場合、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

■地球市民学部(地球市民学科)

領域	募集人員	A日程			B日程		後期日程
		3教科 固定方式	2教科 高得点方式	英検利用 (+2教科) 方式	2教科 選択方式	英検利用 (+1教科) 方式	1科目 方式
地域共生	24	7	7	2	6	2	若干名
ソーシャルデザイン	20	6	6	2	4	2	若干名
合計	44	13	13	4	10	4	若干名

※選考の結果、本学で学修する能力に満たないと判断した場合、合格者数が募集人員を下回ることがある。

2. 試験日程

入試日程		A日程	B日程	後期日程
出願期間	Web 情報登録	2024/12/16(月) 9:00～ 2025/1/20(月)16:00	2024/12/16(月) 9:00～ 2025/1/27(月)16:00	2/7(金) 9:00～ 2/21(金)16:00
	郵送出願	1/6(月)～ 1/20(月)消印有効	1/6(月)～ 1/27(月)消印有効	2/7(金)～ 2/21(金)消印有効
試験日		1/29(水)	2/6(木)	2/28(金)
合格発表日		2/5(水) 11時	2/13(木) 11時	3/5(水) 11時
入学手 続期間	第1次	2/5(水)～2/12(水)	2/13(木)～2/21(金)	3/5(水)～3/12(水)
	第2次	2/13(木)～3/3(月)	2/22(土)～3/3(月)	

※インターネットで出願情報登録をしただけでは出願は完了しません。出願期間内に必要書類を必ず郵送してください。

※第1次入学手続期間までに入学金を、第2次入学手続期間までに授業料・施設費を納入してください。なお、後期日程の場合、入学金・授業料・施設費を締切日までに納入してください。

3. 選考方法の概要について

■一般選抜（A日程・1/29）

(1)3教科固定方式	地理歴史・国語・外国語の3教科合計 350 点満点で判定
(2)2教科高得点方式	地理歴史・国語・外国語の3教科の中から2教科合計 250 点満点で判定
(3)英検利用(+2教科)方式	英語外部検定試験の換算点および地理歴史・国語の2教科との合計 350 点満点で判定

■一般選抜（B日程・2/6）

(1)2教科選択方式	地理歴史・国語・外国語の3教科の中から領域ごとに指定された1教科と事前に選択した1教科の2教科合計 250 点満点で判定（ソーシャルデザイン領域の場合は、事前に選択した2教科を1.25倍し、合計250点満点とする）
(2)英検利用(+1教科)方式	英語外部検定試験の換算点および地理歴史・国語のいずれか1教科の合計 250 点満点で判定

■一般選抜（後期日程・2/28）

(1) 共通テスト(1科目)＋ 志望理由作文(講義参加型)方式	共通テストの国語・英語・地理歴史(『歴史総合・日本史探究』または『歴史総合・世界史探究』)の中から高得点の1科目(100点)および志望理由作文(講義参加型・100点)の合計200点満点で判定
(2) 英検利用＋ 志望理由作文(講義参加型)方式	英語外部検定試験の換算点(100点)および志望理由作文(講義参加型・100点)の合計200点満点で判定
(3) 口頭試問(個人面接)＋ 志望理由作文(講義参加型)方式	口頭試問(個人面接・100点)および志望理由作文(講義参加型・100点)の合計200点満点で判定

4. 併願について

■一般選抜の併願について

A・B・後期日程では、同一日程に複数領域を併願可能です。

◆A日程

【A日程（3教科固定方式）】2学部・全5領域を併願可能です。

【A日程（2教科高得点方式）】2学部・全5領域を併願可能です。

【A日程（英検利用（＋2教科）方式）】2学部・全5領域を併願可能です。

※A日程の3つの方式すべて併願可。

◆B日程

【B日程（2教科選択方式）】2教科受験の範囲内（※）で、併願可能です。

※2つ以上の領域を併願する場合、必ず受験する領域の指定教科（p.11 参照）を含め、同じ2教科を受験してください。

※ソーシャルデザイン領域には指定教科がないため、同じ2教科の組み合わせであれば、複数の領域と併願可能です。

※3教科受験となる併願は不可。

◆後期日程

【後期日程（1科目方式）】・同一学部内で、複数の領域を併願可能です。

※共通テスト（1科目）を利用する場合、共通テストの英語・国語・地理歴史（『歴史総合・日本史探究』または『歴史総合・世界史探究』）のいずれか1科目以上を受験している場合、学部内の全領域で併願可能です。

・「共通テスト（1科目）」、「英検利用」、「口頭試問（個人面接）」の3つの方式をすべて併願することもできます。

◆国際文化領域における専攻言語の併願について

同一日程内でも受験方式が異なる場合、英語専攻とスペイン語専攻は併願可能です。

ただし、同一受験方式内での英語専攻とスペイン語専攻の併願できません。

※併願割引については、p.25「4. 入学検定料の納付・払込方法（1）入学検定料」でご確認ください。

5. 英検利用方式について

(1)一般選抜(A日程・B日程・後期日程)では、本学の指定した英語外部検定試験で一定のスコアを換算点として利用する方式を選考方法の一つとして、実施します。

取得している場合、下表のとおり、そのスコアに応じて換算点を算出します。CEFR A2 相当(英検の場合、CSE スコア 1,700 以上)以上のスコアを取得している場合も、この方式を利用できます。

(2)A日程では2教科受験(地理歴史および国語)の点数と、B日程では1教科受験(地理歴史または国語)の点数と、後期日程では志望理由作文の点数と合算して判定します。配点は領域により異なります。

■英語外部検定試験（4技能）※¹ 換算点表

	換 算 点 ^{※7}										
150 点満点 の場合	75	82.5	90	97.5	105	112.5	120	127.5	135	142.5	150
125 点満点 の場合	62.5	68.75	75	81.25	87.5	93.75	100	106.25	112.5	118.75	125
100 点満点 の場合	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
実用英語技能 検定(英検) ^{※2}	1,700 ～ 1,789	1,790 ～ 1,879	1,880 ～ 1,969	1,970 ～ 2,059	2,060 ～ 2,149	2,150 ～ 2,239	2,240 ～ 2,329	2,330 ～ 2,419	2,420 ～ 2,509	2,510 ～ 2,599	2,600 以上
GTEC (Advanced または CBT) ^{※3}	680 ～ 746	747 ～ 813	814 ～ 880	881 ～ 947	948 ～ 1,014	1,015 ～ 1,081	1,082 ～ 1,148	1,149 ～ 1,215	1,216 ～ 1,282	1,283 ～ 1,349	1,350 以上
TEAP ^{※4}	135～ 158	159～ 182	183～ 206	207～ 230	231～ 254	255～ 278	279～ 302	303～ 326	327～ 350	351～ 374	375 以上
TEAP CBT ^{※4}	235～ 291	292～ 347	348～ 404	405～ 460	461～ 517	518～ 573	574～ 630	631～ 686	687～ 743	744～ 799	800 以上
ケンブリッジ 英語検定	120～ 125	126～ 131	132～ 137	138～ 143	144～ 149	150～ 155	156～ 161	162～ 167	168～ 173	174～ 179	180 以上
IELTS (ペーパー版また はコンピュータ 版) ^{※5}	—	—	—	—	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0 以上
TOEFL iBT ^{※6}	—	—	—	—	42～ 50	51～ 59	60～ 68	69～ 77	78～ 86	87～ 94	95 以上

※¹ 英語外部検定試験の有効期間は、入学前3年度以内(2022(令和4)年4月以降に取得したもの)です。

※² 実用英語技能検定は、「S-CBT」を含みます。

※³ GTEC はオフィシャルスコアに限りません。

※⁴ TEAP および TEAP CBT は各受験回の合計点のみ有効、複数回受験した場合でも、各技能の最高点の合算は行いません。

※⁵ IELTS はアカデミック・モジュールのみ有効。ジェネラル・トレーニング・モジュールは不可とします。

※⁶ TOEFL iBT は、Test Date スコアのみ利用可とし、MyBest スコアの利用は不可とします。

※⁷ 換算点は、上表のとおり、入試制度・領域の配点に合わせて、換算します。

6. 入学金半額免除について

一般選抜(A日程・B日程)の正規合格者のうち、上位20%を上限として、入学金を半額免除します。

※一般選抜(後期日程)は除く。

◆一般選抜（A日程：1/29）＜全学統一型＞

1. 試験教科・科目・時間・配点 【3教科固定方式／2教科高得点方式／英検利用（＋2教科）方式】

- (1)一般選抜(A日程)は、3教科固定方式、2教科高得点方式および英検利用(＋2教科)方式を実施します。複数の方式を併願することもできます。また、各方式では、学部に関係なく、すべての領域を併願(最大5領域)することができます。
- (2)解答方式は全科目**オールマーク式**で、試験時間は各科目 60 分です。
- (3)国語は、**現代文のみ**を出題します。
- (4)この入学試験では、「学力試験の結果」をもとに合否判定を行うことを原則としますが、各領域に適した能力・適性、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度などを有しているかどうかを判断する材料の一つとして、出願の際に提出していただく「調査書」を利用する場合があります。ただし、学習成績の状況(評定平均値)を点数化したり、欠席日数を点数に換算したりすることはありません。

＜各選考方法の概要＞

(1)3教科固定方式	地理歴史・国語・外国語の3教科合計 350 点満点で判定
(2)2教科高得点方式	地理歴史・国語・外国語の3教科の中から2教科合計 250 点満点で判定
(3)英検利用(＋2教科)方式	英語外部検定試験の換算点および地理歴史・国語の2教科との合計 350 点満点で判定

◆出題範囲・配点について

教科	科目
地理歴史	『歴史総合・日本史探究』または『歴史総合・世界史探究』 ※いずれかを出願時に選択
国 語	「現代の国語、言語文化」 ※現代文のみ
外 国 語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ」 ※リスニングテストを含む

① 3教科固定方式

総合文化学部			
領域	教科	配点	総点
日本文化	国 語	150点	350点
	外 国 語	100点	
	地理歴史	100点	
国際文化	外 国 語	150点	350点
	国 語	100点	
	地理歴史	100点	
文化史	地理歴史	150点	350点
	外 国 語	100点	
	国 語	100点	

地球市民学部			
領域	教科	配点	総点
地域共生	外 国 語	125点	350点
	国 語	125点	
	地理歴史	100点	
ソーシャルデザイン	外 国 語	高得点1科目	350点
	国 語	150点、他2科目100点*	
	地理歴史		

*ソーシャルデザイン領域は、3教科の中で最高得点の1科目を1.5倍し、合計350点満点とする。

※国語、地理歴史および外国語は「60分・100点」で出題し、合否判定に際して各領域の配点に合わせて換算します。

※「外国語」の「英語」には、リスニングテストを含みます。時間は10分前後で、配点は20～25点です。放送設備(教室のスピーカー)またはCDデッキを使って、音声を流します。

※科目ごとの基準点はなく、原則として試験科目の合計点で合否を判定します。ただし、「地理歴史」の選択科目において平均点の格差が大きい場合は、不公平を是正するため平均点差を考慮して合否を判定します。

※全領域を併願可能です。複数領域を併願し、領域により配点異なる場合は、領域ごとの配点に基づき判定します。

② 2教科高得点方式

外国語、国語、地理歴史の3教科を受験科目として課し、各領域指定の教科【a】の1教科(150点科目)と、教科【b】の2教科(各100点科目)の中から高得点の1教科の合計点(250点)により判定します。

ただし、地球市民学部ソーシャルデザイン領域では、【a】領域指定教科は設けずに、3教科の中で高得点の2教科を1.25倍(各125点満点)し、合計点(250点)により判定します。

いずれの領域でも、3教科のうち1教科でも受験しなかった場合は失格となります。

【a】:領域指定の教科

【b】:高得点を採用する教科

総合文化学部				
領域	教科		配点	総点
日本文化	【a】	国語	150点	250点
	【b】	外国語 地理歴史	100点	
国際文化	【a】	外国語	150点	250点
	【b】	国語 地理歴史	100点	
文化史	【a】	地理歴史	150点	250点
	【b】	外国語 国語	100点	

地球市民学部				
領域	教科		配点	総点
地域共生	【a】	外国語	150点	250点
	【b】	国語 地理歴史	100点	
ソーシャル デザイン		外国語 国語 地理歴史	各125点 *	250点

*ソーシャルデザイン領域は、3教科の中で高得点の2教科を1.25倍して、合計250点満点とする。

※国語、地理歴史および外国語は「60分・100点」で出題し、可否判定に際して各領域の配点に合わせて換算します。

※「外国語」の「英語」には、リスニングテストを含みます。時間は10分前後で、配点は20～25点です。放送設備(教室のスピーカー)またはCDデッキを使って、音声を流します。

※科目ごとの基準点はなく、原則として試験科目の合計点で可否を判定します。ただし、「地理歴史」の選択科目において平均点の格差が大きい場合は、不公平を是正するため平均点差を考慮して可否を判定します。

※全領域を併願可能です。複数領域を併願し、領域により配点異なる場合は、領域毎の配点に基づき判定します。

③ 英検利用(+2教科)方式

英語外部検定試験の換算点(p.6 参照)に加え、地理歴史および国語の2教科を受験科目として課し、合計点(350点)で判定します。

総合文化学部			
領域	教科	配点	総点
日本文化	国語	150点	350点
	英検換算点	100点	
	地理歴史	100点	
国際文化	英検換算点	150点	350点
	国語	100点	
	地理歴史	100点	
文化史	地理歴史	150点	350点
	英検換算点	100点	
	国語	100点	

地球市民学部			
領域	教科	配点	総点
地域共生	英検換算点	125点	350点
	国語	125点	
	地理歴史	100点	
ソーシャル デザイン	英検換算点	高得点1科目 150点、他2科目 100点	350点
	国語		
	地理歴史	*	

*ソーシャルデザイン領域は、3教科の中で最高得点の1科目を1.5倍し、合計350点満点とする。

※いずれの領域でも、本学での受験科目は、地理歴史・国語の2教科。

※国語および地理歴史は「60分・100点」で出題し、可否判定に際して各領域の配点に合わせて換算します。

2. 試験時間割

【A日程】(1月29日(水)) ※3教科固定方式・2教科高得点方式・英検利用(+2教科)方式共通

学部	領 域	10:20～11:20	12:00～13:00	14:00～15:00
総合文化	日本文化	地理歴史 (日本史または 世界史)	国 語	英 語
	国際文化			
	文化史			
地球市民	地域共生			
	ソーシャルデザイン			

※3教科固定方式および2教科高得点方式を受験する場合は、必ず3教科を受験してください。3教科のうち1教科でも受験しなかった場合は失格となります。

※英検利用(+2教科)方式のみを受験する場合は、「英語」の受験は不要です。

◆一般選抜（B日程：2/6）

1. 試験教科・科目・時間・配点

【2教科選択方式／英検利用（＋1教科）方式】

- (1)一般選抜(B日程)は、2教科選択方式および英検利用(＋1教科)方式を実施します。複数の方式を併願することもできます。
- (2)解答方式は**英語のみオールマーク式**で、地理歴史と国語はマーク式と記述式の併用です。試験時間は各科目 60 分です。
- (3)2教科選択方式の外国語は、全領域で「英語」または「スペイン語」を選択できます。
- (4)記述式問題は、数文字程度の単語を答えさせるような短答式問題だけでなく、短文形式で答えさせるような問題も出題します。短文形式の問題を出題するにあたっては、高等学校の学修における討論、創作、批評などの「言語活動」を通して育まれた「思考力・判断力・表現力」を評価することができるよう、知識の量や正確さのみを問うのではなく、課題文などから読み取ることができるような問題とします。
- (5)本入学試験では、「学力試験の結果」をもとに合否判定を行うことを原則としますが、各領域に適した能力・適性、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度などを有しているかどうかを判断する材料の一つとして、出願の際に提出していただく「調査書」を利用する場合があります。ただし、学習成績の状況(評定平均値)を点数化したり、欠席日数を点数に換算したりすることはありません。

<各選考方法の概要>

(1)2教科選択方式	地理歴史・国語・外国語の3教科の中から領域ごとに指定された1教科と事前に選択した1教科の2教科合計 250 点満点で判定(ソーシャルデザイン領域の場合は、事前に選択した2教科を1.25 倍し、合計 250 点満点とする)。
(2)英検利用(＋1教科)方式	英語外部検定試験の換算点および地理歴史・国語のいずれか1教科の合計 250 点満点で判定

<併願について>

- ・2教科選択方式と英検利用(＋1教科)方式は併願可。**ただし、受験教科が3教科となる併願は不可。**
- ・英検利用(＋1教科)方式では、国語および地理歴史の2教科を受験することが可能です。2教科を受験した場合、2 学部・5 領域すべてを併願可。

◆解答形式・試験時間について

- ・英語はマークシート式のみ。スペイン語は記述式のみ(客観問題を含む)。その他は記述式とマークシート式の併用。
- ・全教科 60 分。

◆出題範囲・配点について

教科	科目
地理歴史	『歴史総合・日本史探究』または『歴史総合・世界史探究』 ※いずれかを出願時に選択。
国語	「現代の国語、言語文化」 ※次のいずれかで解答することとし、試験当日に選択。 「現代文(2題)」または「現代文(1題)および古文(1題)」
外国語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ」または「スペイン語」 ※「英語」には、リスニングテストを含む。

(1) 2教科選択方式

外国語(英語またはスペイン語)、国語、地理歴史の3教科の中から、領域ごとに指定された1教科と事前に選択した1教科の2教科受験(*)で、合計250点満点で判定します。

*ソーシャルデザイン領域は、指定教科がないため、事前に選択した2教科を受験してください。

総合文化学部				
領域	教科		配点	総点
日本文化	指定	国語	150点	250点
	選択	外国語 または 地理歴史	100点	
国際文化	指定	外国語	150点	250点
	選択	国語 または 地理歴史	100点	
文化史	指定	地理歴史	150点	250点
	選択	外国語 または 国語	100点	

地球市民学部				
領域	教科		配点	総点
地域共生	指定	外国語	150点	250点
	選択	国語 または 地理歴史	100点	
ソーシャル デザイン		外国語、 国語 または 地理歴史	各125点	250点*

*ソーシャルデザイン領域では、選択した2教科を各125点満点に換算する。

※「国語」は、「60分・70点」で出題し、合否判定に際して素点を各領域の配点に合わせて換算します。

※「地理歴史」は、「60分・100点」で出題し、合否判定に際して素点を各領域の配点に合わせて換算します。

※「英語」は、「60分・100点」で選択式問題(オールマーク式)のみ出題し、合否判定に際して素点を各領域の配点に合わせて換算します。

※「外国語」の「英語」には、リスニングテストを含みます。時間は10分前後で、配点は20～25点です。放送設備(教室のスピーカー)またはCDデッキを使って、音声を流します。「スペイン語」には、リスニングテストは含みません。

※科目ごとの基準点はなく、原則として試験科目の合計点で合否を判定します。ただし、「地理歴史」の選択科目において平均点の格差が大きい場合は、不公平を是正するため平均点差を考慮して合否を判定します。

(2) 英検利用(+1教科)方式

学部	領域	地理歴史	国語	英検換算点	合計
総合文化	日本文化		150点	100点	250点
	国際文化	100点(いずれか事前選択)		150点	250点
	文化史	150点		100点	250点
地球市民	地域共生	100点(いずれか事前選択)		150点	250点
	ソーシャルデザイン	125点(いずれか事前選択)		125点	250点

※複数の領域を併願する場合、地理歴史および国語の2教科を受験することができます。ただし、1つの領域につき、1教科(地理歴史または国語)のみを判定の対象とし、英語換算点との合計点で判定します(地理歴史と国語を受験した場合でも、高得点科目を採用することはありません)。

※「国語」は「60分・70点」で出題し、「地理歴史」は「60分・100点」で出題し、合否判定に際して素点を各領域の配点に合わせて換算します。

※科目ごとの基準点はなく、原則として試験科目の合計点で合否を判定します。ただし、「地理歴史」の選択科目において平均点の格差が大きい場合は、不公平を是正するため平均点差を考慮して合否を判定します。

2. 試験時間割

【B日程】(2月6日(木))

学部	領 域	10:20～11:20	12:00～13:00	14:00～15:00
総合文化	日 本 文 化	地理歴史 (日本史または 世界史)	国 語	外国語 (英語または スペイン語)
	国 際 文 化			
	文 化 史			
地球市民	地 域 共 生			
	ソーシャルデザイン			

※英検利用（+1教科）方式のみを受験する場合は、「地理歴史」または「国語」のいずれか（または両方*）を受験し、外国語（「英語」または「スペイン語」）の受験は不要です。

*複数の領域を併願する場合、「地理歴史」および「国語」の両方を受験することができます。

◆一般選抜（後期日程：2/28）

1. 試験教科・科目・時間・配点

【1科目方式】

- (1)講義(30分)+志望理由作文(60分)を軸に、以下の①～③の3つの受験方式から選べます。
- (2)いずれの受験方式も同一学部内の複数の領域を併願することができます。また、複数の受験方式を併願することも可能です。
- (3)「志望理由作文(講義参加型)」では、自分の考えを伝える力(聞く力・書く力)を測ります。
- (4)この入学試験では、各領域に適した能力・適性、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度などを有しているかどうかを判断する材料の一つとして、出願の際に提出していただく「調査書」を利用する場合があります。ただし、学習成績の状況(評定平均値)を点数化したり、欠席日数を点数に換算したりすることはありません。

◆選考方法・併願について

＜1科目方式の3つの選考方法＞

①共通テスト(1科目)+ 志望理由作文(講義参加型)方式	共通テストの国語・英語・地理歴史『歴史総合・日本史探究』または『歴史総合・世界史探究』の中から高得点の1科目(100点)および志望理由作文(講義参加型・100点)の合計200点満点で判定
②英検利用+ 志望理由作文(講義参加型)方式	英語外部検定試験の換算点(100点)および志望理由作文(講義参加型・100点)の合計200点満点で判定
③口頭試問(個人面接)+ 志望理由作文(講義参加型)方式	口頭試問(個人面接・100点)および志望理由作文(講義参加型・100点)の合計200点満点で判定

＜志望理由作文(講義型)について＞

- ・当日、いずれかの学部の学びに関するカリキュラム説明の講義を聞き、志望理由を作文にまとめます。作文は点数化し、評価に含めます(200点満点中の100点)。

1) 共通テスト(1科目)+志望理由作文(講義参加型)方式

学部	領域	共通テスト(1科目)	志望理由作文(講義参加型)	合計
総合文化	日本文化	国語(*1)、英語(*2) または地理歴史(*3)の 中から高得点の1科目 100点	100点	200点
	国際文化			
	文化史			
地球市民	地域共生	100点	100点	200点
	ソーシャルデザイン			

*1 国語は、近代以降の文章(現代文)のみを110点満点から100点満点に換算する。

*2 英語は、リーディングおよびリスニングの合計200点満点から100点満点に換算する。

*3 地理歴史は、『歴史総合・日本史探究』または『歴史総合・世界史探究』のいずれか100点満点で利用する。

■旧教育課程履修者に対する経過措置(一般選抜(後期日程))

旧教育課程履修者は、下表の科目を受験し、可否判定に使用することができる。

地理歴史	・旧教育課程履修者用科目のうち、次の2科目を対象科目とする。 『旧世界史B』『旧日本史B』 ・地理歴史から2科目受験する場合、大学入学共通テストの選択解答方式に従うものとする。
------	--

2) 英検利用＋志望理由作文(講義参加型) 方式

学部	領域	英検換算点	志望理由作文(講義参加型)	合計
総合文化	日本文化	100 点	100 点	200 点
	国際文化			
	文化史			
地球市民	地域共生			
	ソーシャルデザイン			

3) 口頭試問(面接)＋志望理由作文(講義参加型) 方式

学部	領域	口頭試問(面接)	志望理由作文(講義参加型)	合計
総合文化	日本文化	100 点	100 点	200 点
	国際文化			
	文化史			
地球市民	地域共生			
	ソーシャルデザイン			

2. 試験時間割

【後期日程】(2月28日(金))

学 部	領 域	10 : 30～11 : 00	11 : 30～12 : 30	13 : 00～
総合文化	日 本 文 化	総合文化学部 カリキュラム説明 (講義)	志望理由作文 (講義参加型)	口頭試問 (*) (個人面接・ 15～20 分)
	国 際 文 化			
	文 化 史			

学 部	領 域	10 : 30～11 : 00	11 : 30～12 : 30	13 : 00～
地球市民	地 域 共 生	地球市民学部 カリキュラム説明 (講義)	志望理由作文 (講義参加型)	口頭試問 (*) (個人面接・ 15～20 分)
	ソーシャル デ ザ イ ン			

*①共通テスト(1科目)方式と②英検利用方式の場合は、口頭試問の受験は不要です。

◆共通テスト利用入試（前期・後期）の概要

1. 共通テスト利用入試について

- (1) 本学独自の個別学力試験は行いません。
- (2) 共通テスト利用入試では **5つの領域すべてを併願** することができます。また、後期日程では、**2～4科目方式を併願** することもできます。さらに、一般選抜(A・B・後期日程)とも併願が可能です。この場合、一般選抜の出願手続きが別途必要です。
- (3) 大学入学共通テストの成績を合否判定に利用します。なお、過年度の大学入学共通テスト(大学入試センター試験)を含むの成績を利用する選抜は行っておりません。
- (4) 大学入学共通テストで利用する教科・科目は、各領域において必須・選択科目を合わせて、前期は最低限3科目(後期は2～4科目)の受験が必要です。必須科目を受験しなかった場合や、受験した科目が指定科目数未満の場合など、本学が指定した条件を満たさなかった場合、失格とします。
- (5) 共通テスト利用入試では、「**主体性評価シート**」により、主体性を評価します。ただし、このシートの 提出は任意とし、補欠者からの繰上げ合格発表の際にのみ、利用 します。
- (6) 各領域に適した能力・適性、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度などを有しているかどうかを判断する材料の一つとして、出願の際に提出していただく「調査書」を利用する場合があります。ただし、学習成績の状況(評定平均値)を点数化したり、欠席日数を点数に換算したりすることはありません。

【主体性評価シートについて】

＜提出物＞「主体性評価シート」を、Web 出願時に入力の上、A4 サイズで印刷し、提出してください。
ただし、**提出(入力)は任意**とします。

＜入力内容＞①本学への志望理由

②高等学校等の様々な学習活動や課外活動、各種資格・検定試験への取り組み、学校外での経験や諸活動等を通して、**A「これまでどのようなことを心掛けて取り組んできたか」**および**B「本学入学後に、どのように生かしたいか」**。

＜字数＞各 200 字以内×3 項目（上述＜入力内容＞①、②－A および②－B）

＜評価方法＞**補欠者の繰り上げ合格判定の際に、5 点満点で評価し、共通テストの点数に加算します**
(評価は繰上げ合格判定のみに使用し、正規合格判定には影響しません)。

＜評価のポイント＞

- ① 本学への志望理由が明確かどうか。
- ② これまでの学習活動を振り返って次につなげる主体的な学びや、他者と協働して自らの考えを広げ深める対話的な学び等を続ける姿勢や態度が身についているかどうか。

2. 募集人員

学部	領域	共通テスト利用入試	
		前期 〈3科目傾斜配点方式〉	後期 〈2科目傾斜配点方式〉 〈3科目フラット配点方式〉 〈4科目傾斜配点方式〉
総合文化	日本文化	2名	各領域 若干名
	国際文化 〈専攻言語：英語〉 〈専攻言語：スペイン語〉	2名	
	文化史	2名	
地球市民	地域共生	2名	
	ソーシャルデザイン	2名	

※国際文化領域では、出願時に〈専攻言語：英語〉または、〈専攻言語：スペイン語〉を選択してください。

※選考の結果、本学で学修する能力に満たないと判断した場合、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

3. 試験日程

入試日程		共通テスト利用入試	
		前期	後期
出願 期間	Web情報登録	2024/12/16(月) 9:00～2025/1/27(月)16:00	2/21(金) 9:00～3/7(金)16:00
	郵送出願	1/6(月)～ 1/27(月)消印有効	2/21(金)～ 3/7(金)消印有効
試験日		1/18(土)・19(日)	
合格発表日		2/13(木) 11時	3/12(水) 11時
入学手 続期間	第1次	2/13(木)～2/21(金)	3/12(水)～3/17(月)
	第2次	2/22(土)～3/3(月)	

※インターネットで出願情報登録をただけでは出願は完了しません。出願期間内に必要書類を必ず郵送してください。

※第1次入学手続期間までに入学金を、第2次入学手続期間までに授業料・施設費を納入してください。なお、後期日程の場合、入学金・授業料・施設費を締切日までに納入してください。

4. 併願について

- (1) 共通テスト利用入試(前期)において、全領域併願可能で、2 領域目からは追加 5,000 円で出願できます。
- (2) 共通テスト利用入試(後期)において、複数の方式および全領域併願可能で、2 領域目からは追加 5,000 円で出願できます。
- (3) 国際文化領域における専攻言語の併願について、同一日程内でも受験方式が異なる場合、英語専攻とスペイン語専攻は併願可能です。ただし、同受験方式内での英語専攻とスペイン語専攻の併願できません。

5. 入学金半額免除について

共通テスト利用入試(前期)の正規合格者のうち、上位 20%を上限として、入学金を半額免除します。

※共通テスト利用入試(後期)は除く。

◆共通テスト利用入試（前期）

1. 利用教科・科目・配点

【3科目傾斜配点方式】

3科目合計400点満点で判定します。必須・選択科目および配点は下表のとおりです。

【●：必須 ○：選択必須（○印の中から1科目選択） 1:1印の中から1科目選択 2:2印の中から2科目選択】

領 域	国語			英語		地理歴史・公民					数学①	数学②	理科①	理科②				情報
	近代以降の文章	古文	漢文	リーディング	リスニング	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	地理総合、地理探究	公共、倫理または公共、政治・経済	地理総合／歴史総合／公共（2科目で1科目）	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ・数学B・数学C	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎（2科目で1科目）	物理	化学	生物	地学	情報Ⅰ
日本文化	●			●		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	200			100		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)
国際文化	●	／	／	●		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	100			200		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)
文化史	2			2		○	○	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	(100)			(100)		200		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)
地域共生	●	／	／	●		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	100			200		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)
ソーシャルデザイン	●	／	／	●		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	150			150		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)		(100)

※指定科目数以上を受験した場合には、高得点の科目を採用します。

※複数の領域を併願し、領域により科目や配点が異なる場合は、領域ごとの配点等に基づき選考します。

【各教科・科目の出題範囲と配点について】

- ・国語：①日本文化領域および文化史領域は、近代以降の文章（110点）および古典（古文（45点）・漢文（45点））、計200点を合否判定に使用。ただし、文化史領域は配点200点を100点に換算して合否判定に使用。
②国際文化領域および地域共生領域は、近代以降の文章（110点）を100点に換算して合否判定に使用。
③ソーシャルデザイン領域は、近代以降の文章（110点）を150点に換算して合否判定に使用。
- ・英語：①日本文化領域および文化史領域は、リーディングとリスニングの計200点を100点に換算して合否判定に使用。
②国際文化領域および地域共生領域は、リーディング・リスニング計200点を合否判定に使用。
③ソーシャルデザイン領域は、リーディング・リスニング計200点を150点に換算して合否判定に使用。
- ・地理歴史：①地理歴史及び公民から2科目受験する場合、大学入学共通テストの選択解答方式に従うものとする。
②文化史領域は○印の選択必須科目の配点100点を200点に換算して合否判定に使用。

◆共通テスト利用入試（後期）

1. 利用教科・科目・配点 【2科目傾斜配点方式／3科目フラット配点方式／4科目傾斜配点方式】

科目数によって次のとおり配点が異なります。また、異なる科目数に出願することも可能(併願可)です。

・2科目傾斜配点方式:領域指定1科目 200 点、残り1科目 100 点の 300 点満点で判定

※ソーシャルデザイン領域は、領域指定 1 科目 150 点、残り 1 科目 150 点の 300 点満点で判定

・3科目フラット配点方式:各科目 100 点の 300 点満点で判定

・4科目傾斜配点方式:領域指定1科目 200 点、残り3科目各 100 点の 500 点満点で判定

※ソーシャルデザイン領域は、領域指定 2 科目を各 150 点、残り 2 科目を各 100 点の 500 点満点で判定

【総合文化学部】

【●:必須 ○・▲:選択必須(○・▲印の中から1科目選択) 1:1印の中から1科目選択 2:2印の中から2科目選択]

領域	科目数	国語			英語		地理歴史・公民					数学①	数学②	理科①	理科②				情報
		近代以降の文章	古文	漢文	リーディング	リスニング	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	地理総合、地理探究	公共、倫理または公共、政治・経済 (2科目で1科目)	地理総合／歴史総合／公共	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ・数学B・数学C	(2科目で1科目) 物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎	物理	化学	生物	地学	情報Ⅰ
・日本文化	2 科目	●			1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		200			(100)		(100)					(100)		(100)	(100)				(100)
	3 科目	●			2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		100			(100)		(100)					(100)		(100)	(100)				(100)
・国際文化	4 科目	●			●		1	1	1	1	1	▲	▲	1	1	1	1	1	1
		200			100		(100)					100		(100)	(100)				(100)
	2 科目	1	／	／	●		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		(100)			200		(100)					(100)		(100)	(100)				(100)
・文化史	3 科目	2	／	／	●		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		(100)			100		(100)					(100)		(100)	(100)				(100)
	4 科目	1	／	／	●		○	○	1	1	1	▲	▲	1	1	1	1	1	1
		(100)			100		200		(100)					(100)	(100)				(100)

※指定科目数以上を受験した場合には、高得点の科目を採用します。

※複数の領域を併願し、領域により科目や配点異なる場合は、領域ごとの配点等に基づき選考します。

【地球市民学部】

【●:必須 ○・▲:選択必須(○・▲印の中から1科目選択) 1:1印の中から1科目選択 2:2印の中から2科目選択】

領域	科目数	国語			英語		地理歴史・公民					数学①	数学②	理科①	理科②				情報
		近代以降の文章	古文	漢文	リーディング	リスニング	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	地理総合、地理探究	公共、倫理または公共、政治・経済	地理総合／歴史総合／公共 (2科目で1科目)	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ・数学B・数学C	物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎 (2科目で1科目)	物理	化学	生物	地学	情報Ⅰ
・地域共生	2科目	1	/	/	●		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		(100)			200		(100)					(100)		(100)	(100)				(100)
	3科目	2	/	/	●		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		(100)			100		(100)					(100)		(100)	(100)				(100)
・ソーシャルデザイン	4科目	2	/	/	●		2	2	2	2	2	▲	▲	2	2	2	2	2	2
		(100)			200		(100)					100		(100)	(100)				(100)
	2科目	1	/	/	●		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		(150)			150		(150)					(150)		(150)	(150)				(150)
・ソーシャルデザイン	3科目	●	/	/	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		100			(100)		(100)					(100)		(100)	(100)				(100)
	4科目	●	/	/	2		2	2	2	2	2	▲	▲	2	2	2	2	2	2
		150			(100)		(100)					150		(100)	(100)				(100)

※指定科目数以上を受験した場合には、高得点の科目を採用します。

※複数の領域を併願し、領域により科目や配点異なる場合は、領域ごとの配点等に基づき選考します。

【各教科・科目の出題範囲と配点について】

- ・国語：①日本文化領域および文化史領域は、近代以降の文章（110点）および古典(古文（45点）・漢文（45点））、計200点を合否判定に使用。なお、3科目フラット配点方式では、100点に換算して合否判定に使用。
②文化史領域は、いずれの方式でも配点200点を100点に換算して合否判定に使用。
③国際文化領域および地域共生領域は、近代以降の文章（110点）を100点に換算して合否判定に使用。
④ソーシャルデザイン領域は、近代以降の文章（110点）を150点に換算して合否判定に使用。なお、3科目フラット配点方式では、100点に換算して合否判定に使用。
- ・英語：①日本文化領域および文化史領域は、リーディング100点とリスニング100点の計200点を100点に換算して合否判定に使用。
②国際文化領域および地域共生領域は、リーディング・リスニング計200点を合否判定に使用し、3科目フラット配点方式では、計200点を100点に換算して合否判定に使用。
③ソーシャルデザイン領域は、リーディング・リスニング計200点満点を150点に換算して合否判定に使用。なお、科目フラット配点方式では、100点に換算して合否判定に使用。
- ・地理歴史：①地理歴史及び公民は、大学入学共通テストの選択解答方式に従うものとする。
②文化史領域は○印の選択必須科目の配点100点を200点に換算して合否判定に使用。ただし、3科目フラット配点方式は100点のまま合否判定に使用。

■旧教育課程履修者に対する経過措置（共通テスト利用入試：前期・後期共通）

旧教育課程履修者は、下表の科目を受験し、合否判定に使用することができる（領域指定科目・配点は p.17-19 のとおりとする）。

地理歴史・ 公民	・旧教育課程履修者用科目のうち、次の7科目を対象科目とする。 『旧世界史B』『旧日本史B』『旧地理B』『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』 ・文化史領域の○印の選択必須科目は、『旧日本史B』または『旧世界史B』とする。 ・地理歴史及び公民から2科目受験する場合、大学入学共通テストの選択解答方式に従うものとする。
数学	・『数学Ⅰ・数学A』『旧数学Ⅰ・旧数学A』の中から1科目を、『数学Ⅱ・数学B・数学C』『旧数学Ⅱ・旧数学B』の中から1科目を選択することができる。
情報	・『情報Ⅰ』『旧情報Ⅰ』の中から1科目を選択することができる。

◆出願について

1. 出願資格

次のいずれかに該当する女子。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者および 2025(令和 7)年 3 月卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および 2025(令和 7)年 3 月修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者(次の①～⑥のいずれかに該当する者)および 2025(令和 7)年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。
 - ①外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者および 2025(令和 7)年 3 月 31 日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および 2025(令和 7)年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - ③専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および 2025(令和 7)年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - ④文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定を含む)に合格した者および 2025(令和 7)年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、2025(令和 7)年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者。
 - ⑥本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025(令和 7)年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者。

疾病・負傷や身体等に障がいがあるために、受験上または入学後に特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、下記の期限までに、必ず入試課にご相談ください。疾病・負傷や障がいの状況によっては受験や就学が困難である可能性があります。また、相談内容によっては事前に面談をさせていただく場合がありますが、この面談は、特別な配慮の内容等について確認するためのものであり、合否とは一切関係ありません。

なお、期限後のお申出については受験上の特別な配慮ができない場合があります。不慮の事故等により、この申出期限や出願後に、特別な配慮が必要となった場合も、すみやかに入試課にご相談ください。

また、日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している方で、試験当日に使用する場合も、試験場設定等の関係上、必ず事前にご相談ください。

申出期限…2024(令和 6)年 11 月 29 日(金)まで 問合せ先…清泉女子大学入試課 TEL:03-5421-3231

2. 出願期間・出願上の注意事項

(1) 出願期間

入試制度	Web 登録期間	出願書類郵送期間
一般 q 選抜(A日程)＜全学統一型＞	12 月 16 日(月)9:00～ 1 月 20 日(月)16:00	1 月 6 日(月)～ 1 月 20 日(月) (消印有効)
一般選抜(B 日程)	12 月 16 日(月)9:00～	1 月 6 日(月)～
共通テスト利用入試(前期)	1 月 27 日(月)16:00	1 月 27 日(月) (消印有効)
一般選抜(後期日程)	2 月 7 日(金)9:00～ 2 月 21 日(金)16:00	2 月 7 日(金)～ 2 月 21 日(金) (消印有効)
共通テスト利用入試(後期)	2 月 21 日(金)9:00～ 3 月 7 日(金)16:00	2 月 21 日(金)～ 3 月 7 日(金) (消印有効)

(2) 出願上の注意事項

①インターネット出願専用サイトで出願登録をただけでは、正式な出願とはなりません。必ず所定の出願期間内に、選択した支払い方法で入学検定料を納入し、後述「3.出願書類」を角 2 封筒に入れ、封筒の表面には志願シート等と一緒に印刷した「宛名シート」を貼付の上、速達・簡易書留で郵送してください。

②出願後の試験日、志望領域および選択科目の変更は認められません。

③出願書類に不備のあるものは受理しません。また、いったん受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却いたしません。

【志願者情報入力時の注意事項】

①氏名・生年月日は、住民票に記載されているものを入力してください。ただし、漢字は JIS 第 1・2 水準以外のものは使用できません。そのような場合は、代替文字を入力してください。

例) 吉→吉、高→高、崎→崎、Ⅱ (ローマ数字) →Ⅱ (アルファベット大文字の ^{アイ} I を 2 つ)

②外国籍の者が通称名を用いる場合には、住民票記載の通称名に限ります。

③志願者の出身高等学校での進路指導の参考としていただくために、個人名を含まない形式で各校別の情報を提供する場合があります。また、個人名を含む情報提供を許可いただいた方については、各校における守秘を前提に、個人名を含めた形式で提供させていただきます。個人名を含めた形式での提供を許可いただける場合は許可を、そうでない場合は不許可を選択してください。

3. 出願書類

一般選抜志願者は次の(1)～(5)((4)および(5)は該当者のみ)、共通テスト利用入試志願者は(1)～(4)および(6)(任意提出)の出願書類を、上述「2. 出願期間・出願上の注意事項」(2)出願上の注意事項 ①に従って提出してください。インターネット出願専用サイトで出願登録をしただけでは、正式な出願とはなりませんのでご注意ください。

(1) 志願シート(入学検定料納付後に、PDF ファイルを印刷)

一般選抜

共通テスト利用入試

・入学検定料の支払い完了後、システム側で入金を確認されると「支払い完了通知」のメールが届きます。
本メール到着以降、マイページより志願シートを A4 普通紙にカラー印刷し、登録内容を再確認してください。
・志願シート印刷後、登録内容の誤りに気づいた場合は、入試課(Tel:03 - 5421 - 3231)までご連絡ください。
※写真(志願シート用データ)について (2025 年 1 月 25 日付修正)
・上半身正面背景なしで、試験日から 3 か月以内に撮影したものに限りです。
・スナップ写真は用いないでください。
・試験当日に眼鏡を使用する場合は、写真も眼鏡を着用したものにしてください。

(2) 調査書等(開封無効)

一般選抜

共通テスト利用入試

・高等学校・中等教育学校の卒業者・卒業見込者 ・高等専門学校第3学年の修了者、修了見込者 ・文部科学大臣が認定、または指定した在外教育施設の修了者、修了見込者	『調査書』 ※卒業見込者は 2024(令和6)年 10 月 1 日以降に発行されたもの。 ※既卒者は卒業後に発行されたもの。 ※出身学校指導要録の保存期限経過、その他の事情により調査書が発行されない場合は、『卒業証明書』および『成績証明書』を提出してください。 ※廃校、被災、その他の事情により『調査書』の入手が不可能な場合は、出願前に入試課に連絡の上、『卒業証明書』等、『調査書』に代わる証明書を提出してください。
・高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)合格者、または同見込みの者	合格者:『合格成績証明書』 合格見込者:『合格見込成績証明書』 ※合格証明書は無効
・専修学校高等課程を修了した者、または同見込みの者	修了者:『修了証明書』および『成績証明書』 修了見込者:『修了見込証明書』および『成績証明書』
・外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者、または同見込みの者	修了者:『修了証明書』および『成績証明書』 修了見込者:『修了見込証明書』および『成績証明書』 ※提出書類は和文もしくは英文で作成されたものとします。それ以外の言語で作成された場合は、大使館または領事館において原本の内容と相違ないことの証明を受けた日本語または英語の訳文を添付してください。 ※日本の高等学校または中等教育学校に在籍した場合は、その学校在学中の『調査書』または『成績証明書』も併せて提出してください。

《調査書等の通数についての注意》

調査書は、複数の領域・入試制度(一般選抜・共通テスト利用入試)・日程(A・B・後期日程／前期・後期)をまたがって併願する場合でも、1 通でかまいません。
※別の入試制度で既に「調査書」等を提出済みの場合、インターネット出願時に「調査書」提出済み欄で「提出済み」を選択してください。

(3) 大学入学共通テスト成績請求票(大学入学共通テスト利用者のみ)

一般選抜 (後期日程)

共通テスト利用入試

・一般選抜 (後期日程) の「共通テスト (1 科目) + 志望理由書作文 (講義参加型) 方式」および共通テスト利用入試 (前期・後期) に出願する場合、(1)の志願シートの所定の欄に成績請求票を貼付してください。
※「令和 7 度共通テスト成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)」を貼付のこと

- 23 -

一般選抜（A・B・後期日程）において英検利用方式に出願する場合、次の検定試験のスコアの証明書(コピー可)の内、いずれか一つを提出してください。ただし、提出された証明書は、他の出願書類同様、返却いたしません。

【通数について】入試日程ごとに、証明書は1通必要です。また、英文・和文など複数の証明書がある場合、いずれか1種類でかまいません。

【英語外部検定試験の有効期間について】入学前3年度以内(2022(令和4)年4月以降)に、4技能で合格または取得したものに限りま
す。証明書の追加発行、再発行の手順については、各試験実施団体のホームページ等で確
認してください。

英語外部検定試験	証明書の種類
実用英語技能検定(英検)	合格証明書(和文・英文どちらでも可)またはCSEスコア証明書
GTEC(Advanced または CBT)	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
TEAP・TEAP CBT	成績表(OFFICIAL SCORE REPORT)
ケンブリッジ英語検定	合格証明書(認定書)
IELTS(ペーパー版またはコンピューター版)	成績証明書(Test Report Form)
TOEFL iBT*	Official Score Reports および Test Taker Score Report

*TOEFL iBTでは、直送制度により Seisen University DI Code: 0313 を指定し、Official Score Reports の手続きを取るとともに、
Test Taker Score Report を出願書類に含め、提出すること。

主体性評価シートの提出(入力)は、任意です。補欠者からの繰上げ合格発表の際のみ、点数化して評価します。

※主体性評価シートについては、p.15をご覧ください。

在留資格(「留学」など)を有する場合

外国人留学生など日本国の在留資格(「留学」など)を有する方のみ、追加書類として次のa)～e)の5点を各1通提出してください(日本に在住する志願者本人が経費支弁者となる場合は、f)を加えた6点を提出してください)。

書類	備考
a) 日本国外居住者：居所証明書 日本国内居住者：住民票の写し	原本。市民権等出身国の公的機関が発行するもの 原本。在留資格が明記され、出願前3か月以内に発行されたもの
b) 旅券査証の写し	顔写真のページ
c) 経費支弁書	本学所定用紙(大学公式Webサイトからダウンロード可)
d) 経費支弁者と本人との親族関係を証明する書類	経費支弁者が親族・本人以外の場合にはその続柄を示す書類
e) 預金残高証明書	
f) 預金通帳の写し	日本に在住する志願者本人が経費支弁者となる場合のみ提出。 直近1年間程度のもの。

※提出すべき書類のうち、外国の学校または機関が作成する書類で英語以外の言語で記載されている場合は、大使館または領事館において原本の内容と相違ないことの証明を受けた日本語または英語の訳文を添付してください。

4. 入学検定料の納付・払込方法

(1) 入学検定料

○一般選抜…35,000 円

- ・入学検定料は試験日ごとに必要です。
一般選抜 A・B・後期日程の間で併願する場合も、追加 5,000 円の出願が可能です。
受験方式によって併願可能な領域数が異なります。
【A 日程】受験方式をまたいだ併願が可能。
【B 日程】受験方式をまたいだ併願が可能、ただし、3 教科受験となる併願は不可。
【後期日程】受験方式をまたいだ併願が可能、ただし、併願は同一学部内に限ります。
- ・一般選抜において複数領域に出願する場合は、次表のとおり入学検定料を割引きます。2 領域目からの入学検定料は 1 領域につき 5,000 円です。

出願領域数	入学検定料(受験料)
1 領域のみ	35,000 円
2 領域	40,000 円 (35,000 円+5,000 円)
3 領域	45,000 円 (35,000 円+5,000 円+5,000 円)
4 領域	50,000 円 (35,000 円+5,000 円+5,000 円+5,000 円)
5 領域	55,000 円 (35,000 円+5,000 円+5,000 円+5,000 円+5,000 円)

※A・B・後期日程での複数の入試日程および複数領域に出願する場合、各併願割引が適用されます。

例) A 日程 3 領域 (45,000 円) + B 日程 2 領域 (10,000 円) + 後期日程 1 領域 (5,000 円) = 60,000 円

○共通テスト利用入試…15,000 円

- 共通テスト利用入試(前期・後期)で複数領域に出願する場合は、次表のとおり入学検定料を割引きます。
2 領域目からの入学検定料は 1 領域につき 5,000 円です。

出願領域数	検定料納入金額
1 領域	15,000 円
2 領域	20,000 円
3 領域	25,000 円
4 領域	30,000 円
5 領域	35,000 円

※共通テスト利用入試(後期)では、2～4 科目型で併願可能です。

※共通テスト利用入試と一般選抜との間での入学検定料の割引はございません。

(2) 納入期間

- ①入学検定料の納入期間は Web 登録期間と同じです。期間外の納入は受け付けられませんのでご注意ください。
- ②入学検定料の納入を済ませても、所定の期日までに出願書類を提出せず、出願手続を完了しなかった場合は、受験放棄とみなし、受験することはできません。

(3) お支払い方法

- ①インターネット出願専用サイトに登録する際に選択したお支払い方法で入学検定料を納入してください。選択可能なお支払い方法は、クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関 ATM(ペイジー)です。
- ②入学検定料の納入前に、出願情報の登録内容に誤りがあることに気づいた場合は、出願情報の登録をもう一度やり直してください。その際は、新たな支払い情報を参照して検定料の納入を行ってください。
- ③クレジットカード決済の場合は、出願情報登録完了の時点で決済が完了します。

(4) 入学検定料の返還について

いったん納入された入学検定料は返還しません。ただし、次の3つの事由のいずれかに該当し、**2025年3月31日(月)17時までに**所定の手続を取った場合には、返還に応じます。

- ①入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- ②入学検定料を納入し、出願書類を提出したが、出願資格を満たしていないなどの理由により、出願が受理されなかった。
- ③入学検定料を誤って二重または過剰に納入した。

◆受験について

1. 受験票および受験番号

- (1) 受験票は、受験票公開日になったら、インターネット出願専用サイト内のマイページよりダウンロードし、受験票を印刷のうえ、試験当日持参してください。
- (2) 受験票公開日時(p.3 の出願から合格発表までの流れ【STEP6】参照)になっても確認できない場合は、直ちに入試課(Tel:03-5421-3231)にお問い合わせください。
- (3) 受験票は合格発表および一般選抜の入試成績開示の際に必要になりますので、入学試験終了後も大切に保管してください。
- (4) 受験番号は 6 ケタです。次表のとおり付番されています。ただし、志願者数等の事情により変更となる場合があります。

【一般選抜（A日程）】

■ 受験方式をまたがない出願の場合

領域	3教科方式のみ		2教科方式のみ		英検利用方式のみ	
	世界史	日本史	世界史	日本史	世界史	日本史
日本文化	301001～	301501～	311001～	311501～	321001～	321501～
国際文化	302001～	302501～	312001～	312501～	322001～	322501～
文化史	304001～	304501～	314001～	314501～	324001～	324501～
地域共生	305001～	305501～	315001～	315501～	325001～	325501～
ソーシャルデザイン	306001～	306501～	316001～	316501～	326001～	326501～
2領域併願	307001～	307501～	317001～	317501～	327001～	327501～
3領域併願	308001～	308501～	318001～	318501～	328001～	328501～
4領域併願	309001～	309501～	319001～	319501～	329001～	329501～
5領域併願	309301～	309801～	319301～	319801～	329301～	329801～

■ 複数の受験方式をまたぐ出願の場合（併願数により付番）

併願数	2併願から9併願まで	
	世界史	日本史
併願数2	332001～	332501～
併願数3	333001～	333501～
併願数4	334001～	334501～
併願数5	335001～	335501～
併願数6	336001～	336501～
併願数7	337001～	337501～
併願数8	338001～	338501～
併願数9	339001～	339501～

併願数	10併願以上	
	世界史	日本史
併願数10	340001～	340501～
併願数11	341001～	341501～
併願数12	342001～	342501～
併願数13	343001～	343501～
併願数14	344001～	344501～
併願数15	345001～	345501～

【一般選抜(B日程)】

■2教科選択方式のみを受験する場合

	世界史－国語	日本史－国語	世界史－外国語	日本史－外国語	国語－外国語
1・2限受験者	351001～	351501～			
1・3限受験者			352001～	352501～	
2・3限受験者					353001～

■英検利用方式のみを受験する場合

	世界史－国語	日本史－国語	世界史	日本史	国語
1・2限受験者	366001～	366501～			
1限のみ受験者			367001～	367501～	
2限のみ受験者					368001～

■2教科選択方式と英検利用方式を併願する場合

	世界史－国語	日本史－国語	世界史－外国語	日本史－外国語	国語－外国語
1・2限受験者	361001～	361501～			
1・3限受験者			362001～	362501～	
2・3限受験者					363001～

【一般選抜(後期日程)】

■受験方式をまたがない出願の場合

(1)共通テスト(1科目)+志望理由作文方式のみを受験する場合

領域	受験番号
日本文化	371001～
国際文化	372001～
文化史	374001～
地域共生	375001～
ソーシャルデザイン	376001～

併願数	受験番号	
	総合文化	地球市民
2併願	377001～	379001～
3併願	378001～	

(2)英検利用+志望理由作文方式のみを受験する場合

領域	受験番号
日本文化	381001～
国際文化	382001～
文化史	384001～
地域共生	385001～
ソーシャルデザイン	386001～

併願数	受験番号	
	総合文化	地球市民
2併願	387001～	389001～
3併願	388001～	

(3) 口頭試問+志望理由作文方式のみを受験する場合

領域	受験番号
日本文化	391001～
国際文化	392001～
文化史	394001～
地域共生	395001～
ソーシャルデザイン	396001～

併願数	受験番号	
	総合文化	地球市民
2併願	397001～	399001～
3併願	398001～	

■複数の受験方式をまたぐ場合(併願数により付番)

(1) 共通テスト(1科目)と英検利用方式を併願する場合

併願数	受験番号
2併願	378201～
3併願	378301～
4併願	378401～
5併願	378501～
6併願	378601～

(2) 共通テスト(1科目)と口頭試問方式を併願する場合

併願数	受験番号
2併願	379201～
3併願	379301～
4併願	379401～
5併願	379501～
6併願	379601～

(3) 英検利用+口頭試問方式を併願する場合

併願数	受験番号
2併願	389201～
3併願	389301～
4併願	389401～
5併願	389501～
6併願	389601～

(4) 3方式を全て併願する場合

併願数	受験番号
2併願	370201～
3併願	370301～
4併願	370401～
5併願	370501～
6併願	370601～
7併願	370701～
8併願	370801～
9併願	370901～

【共通テスト利用入試(前期)】

領域	受験番号
日本文化	601001～
国際文化	602001～
文化史	604001～
地域共生	605001～
ソーシャルデザイン	606001～

【共通テスト利用入試(後期)】

領域	受験番号
日本文化	6*1001～
国際文化	6*2001～
文化史	6*4001～
地域共生	6*5001～
ソーシャルデザイン	6*6001～

※2科目型の場合、「*」の位置には「2」が入り、3科目型の場合、「3」が入り、4科目型の場合、「4」が入ります。

例) 2科目型・地域共生領域の場合: 625001～

3科目型・地域共生領域の場合: 635001～

4科目型・地域共生領域の場合: 645001～

2. 試験場

(1)試験は、本学独自の個別学力試験を行わない共通テスト利用入試を除き、すべて本学キャンパスで実施します。本学までの交通アクセスは以下をご覧ください。

交通アクセス▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/access/>

(2)試験室割は、試験当日、学内(中庭および1・2号館前)に掲示します。

(3)1月28日(火)、2月5日(水)および2月27日(木)の9～13時の間は、試験場の下見のためにキャンパス内に入構することができますが、校舎内に入ることはできません。また、日曜・祝日は、終日キャンパス内に入構することはできません。

(4)試験当日、受験者以外は構内に立ち入ることはできません。また、保護者等付き添いの方の控室も用意しておりません。

3. 受験上の注意

(1)試験場への入退場について

①試験場の開門は、9時です。

②試験開始20分前までに指定された試験室に入室し、自分の受験番号の座席に着席してください。

※一般選抜(B日程・2教科選択方式)で、2・3限(国語・外国語)受験の方は、9時の開門以降、試験室で待機いただくことが可能です。また、1・3限(地理歴史・外国語)受験の方は、2限の間、試験室でそのまま待機いただけます。

※一般選抜(B日程・英検利用(+1教科)方式)で2限のみ受験する方は、9時の開門以降、試験室で待機いただくことが可能です。

③一般選抜(B日程・2教科選択方式)において、外国語を「スペイン語」で受験する者は、外国語のみ別室受験となりますので、試験室を確認の上、係員に「スペイン語」受験者である旨を申し出てください。

④試験場入口(正門)で、係員に受験票を提示して入構してください。受験票を忘れたり紛失した場合は、係員に申し出てください。また、受験票は常に携帯してください。

⑤受験者は、受験すべき試験教科を全て受験しなければなりません。受験すべき試験教科を受験しなかった場合は、全教科無効(合否判定対象外)となります。

⑥すべての試験時間において試験開始**20分経過後**に正門に到着した場合は、受験を認めません。

⑦受験すべき最後の試験教科終了まで、試験場から出ることはできません。

※一般選抜(A日程・英検利用(+2教科)方式、B日程)で、3限(外国語)を受験しない方は、2限終了後、退校してください。

(2)所持品について

①試験中に使用できるものは次のとおりです。

試験中に使用を認めるもの	試験中に使用を認めないもの
・HBの黒鉛筆、HB黒芯のシャープペンシル ・消しゴム ・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く) ・時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)	・電子機器類(携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラスなど)・携帯音楽プレイヤー・ICレコーダー・パソコン、タブレット、電子辞書、翻訳機など) ・下敷き ・耳せん ・和歌・格言などが記されている鉛筆 ・カラーペン、色鉛筆、色マーカーペン(蛍光ペンなど)

②ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、ハンカチ、目薬、マスク等は、試験監督の許可を得た上で使用を認めます。

③試験当日は、胸や背中等に英文字や地図がプリントされている衣服の着用を禁止します。万が一着用している場合は脱衣等を指示する場合がありますので、試験監督の指示に従ってください。

④受験する試験室は受験番号等によって割り当てられますが、建物、階数などによって教室の大きさや室温等の環境が異なります。また、座席の位置によって「暑い」「寒い」と感じる場合もありますので、体温調節の可能な衣服の着用をお勧めします。試験時間中にコート等を着用してもかまいません。

(3) 試験時間中の注意

- ①試験室内では、全て試験監督、係員の指示に従ってください。指示に従わない場合および他の受験者の迷惑となる行為があった場合、退出を求めることがあります。
- ②受験票は試験監督、係員が見やすいように、机右上に置いてください。
- ③受験票の他、前述の「試験中に使用を認めるもの」以外のものは机の上に置かないでください。
- ④携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラーム設定を解除し、電源を切っておいてください。試験中にこれらをかばん等にしまわず、身につけたり手に持っているとな不正行為となることがあります。これらの電子機器類を時計として使用することはできません。教室によっては時計がない場合や見つらい場合がありますので、時計は各自持参してください。
- ⑤試験中、体の具合が悪くなったときは、挙手して試験監督に申し出てください。保健室には看護師が待機していますが、**保健室での受験や試験時間の延長は認められません。**
- ⑥隣席の受験者の体調不良等による入退室のため、試験監督の指示により、席を立っていただくことがあります。
- ⑦試験時間中に日常的な生活騒音等（試験監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。試験監督が試験中断の指示をしない限り、解答を続けてください。
- ⑧以下に例示した行為をすると、不正行為となることがあります。不正行為の疑いがある場合には、試験監督、係員が注意または事情を聴取する場合があります。その際に要した試験時間の延長はできません。不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできなくなります。また、入学検定料も返還されません。
 1. カンニング（試験の教科・科目に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、参考書の内容や他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 2. 試験時間中に、使用を禁じられた用具を使用すること。
 3. 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
 4. 他の受験者に、答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 5. 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。また、解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 6. 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を身につけ、または使用すること。
 7. 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
 8. 試験監督、係員等の指示に従わないこと。
 9. 試験終了の合図、または試験監督の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
 10. 写真票に本人以外の写真を貼ること。
 11. 自身や他を利するような虚偽の申出をすること。
 12. 試験室等において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 13. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- ⑨答案が完成しても、試験が終了するまでは途中退室できません。試験監督の指示があつてから退室してください。途中退室した場合は、欠席扱いとし、全教科無効（合否判定対象外）となります。

(4) 口頭試問（面接）の注意（一般選抜後期日程対象）

- ①口頭試問（面接）時間に変更が生じる場合がありますので、面接開始予定時間の 20 分前には、口頭試問（面接）控室で待機するようにしてください。
- ②口頭試問（面接）控室から各口頭試問（面接）室には係員が誘導します。
- ③口頭試問（面接）控室では私語を慎んでください。
- ④口頭試問（面接）時間割は、口頭試問（面接）控室で各人に配付します。
- ⑤携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類は、口頭試問（面接）控室および口頭試問（面接）室に入る前に、必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。これらをかばん等にしまわず、身につけたり手に持っているとな不正行為となることがあります。これらの電子機器類を時計として使用することはできません。

⑥口頭試問(面接)室に移動する際は荷物を携帯してください。口頭試問(面接)終了後に口頭試問(面接)控室へ戻ることはできません。

⑦口頭試問(面接)終了後はすみやかに退校してください。

(5) その他

①地震、台風、大雪等による自然災害や事故等で、交通機関の遮断または大幅なダイヤの乱れ等があった場合、試験開始時間の繰り下げ(試験開始時間を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更となりえること、また試験時間を確保するために休憩時間を調整することがあります)、試験の延期等の措置をとる場合があります。ただし、それによって生じた受験生負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。告知方法は p.37 の各種お知らせ「1. 緊急時の対応と連絡について」をご覧ください。

②試験当日、食堂は営業していませんので、昼食は各自持参してください。食事は各試験室でおとりください。

③大学構外への外出は、試験終了まで認められません。

④上履きは不要です。

⑤試験当日は、必ずこの入学試験要項を持参し、必要事項を再確認してください。

⑥忘れ物をした場合は、入試課に申し出てください。半年間が経過しても持ち主の申出がない場合は処分いたします。

⑦学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により医師等において伝染の恐れがないと判断し、大学がそれを認めたときは、この限りではありません(要診断書・事前連絡)。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

◆合格発表・入学手続について

1. 合格発表

- (1) 各入試制度の選考結果通知日の 11 時に、インターネット出願専用サイトのマイページで選考結果を確認できます。合格者はマイページより『入学手続要項』および所定の用紙をダウンロードし、期日までに手続をお願いします。郵送での個別通知は行いません。
なお、電話、電子メール等による可否に関する問い合わせには一切応じません。
- (2) 可否の結果に関する電話等の問い合わせには、いかなる理由があっても一切応じません。
- (3) 一般選抜 A 日程、B 日程または共通テスト利用入試(前期)では、正規合格者のうち上位 20%を上限として、入学金半額免除の特典があります。「入学金半額免除合格」となった場合、「選考結果通知書」の領域名の下に「**合格区分: 入学金半額免除合格**」と表示します。
なお、通常合格(入学金半額免除なし)の場合は、「**合格区分: 通常合格**」と表示します。
- (4) 補欠者の場合は、合格発表と同時にインターネット出願専用サイトのマイページ内で確認できます。補欠者とは、合格者ではなく、合格者の入学手続状況等により欠員が生じた場合に、入学を許可される繰り上げ合格候補者のことです。補欠者が繰り上げ合格となった場合は、(1)と同様、期日までに所定の手続をお願いします。郵送での個別通知は行いません。入学手続に必要な費用は、他の合格者と同じです。また、繰り上げの見込み等についての質問には一切応じません。

2. 入学手続

所定の期間内に学生納付金を納め、かつ、入学手続に必要な情報を登録することにより、入学手続が完了します。詳細は、選考結果の通知の際に合格者に交付する『入学手続要項』(PDF ファイル)によります。

(1) 学生納付金の納付期間

一般選抜(A日程)	第1次	2月5日(水)～2月12日(水)
	第2次	2月13日(木)～3月3日(月)
一般選抜(B日程)・共通テスト利用入試(前期)	第1次	2月13日(木)～2月21日(金)
	第2次	2月22日(土)～3月3日(月)
一般選抜(後期日程)		3月5日(水)～3月12日(水)
共通テスト利用入試(後期)		3月12日(水)～3月17日(月)

- ・入学手続期間が第1次と第2次とに分かれている場合、第1次入学手続期間内に「**入学金**」を、第2次入学手続期間内に「**授業料**」と「**施設費**」を銀行振込により納付してください。(入学手続締切日の金融機関の収納印有効)
- ・一般選抜(後期日程)・共通テスト利用入試(後期)では、入学手続期間内に「**入学金**」、「**授業料**」および「**施設費**」を納付してください(入学手続締切日の金融機関の収納印有効)。
- ・ソーシャルデザイン領域は、34ページの「3. 学生納付金」の「実習費」を第2次手続期間内に納付してください。
- ・**第1次入学手続をせずに、第2次入学手続をすることはできません。**
- ・**第1次入学手続期間内に大学に提出する書類はありません。**

(2) 入学手続書類

合格者に交付する『入学手続要項』に従って、所定の期日までに入学手続書類を郵送してください。(消印有効)

3. 学生納付金

【初年度学生納付金】

入学手続	種別		納付額		
			総合文化学部	地球市民学部	
			日本文化領域 国際文化領域 文 化 史領域	地域共生領域	ソーシャル デザイン領域
第 1 次	入学金		250,000 円(全領域共通) (125,000 円*1)		
第 2 次	全納	授業料	780,000 円	830,000 円	830,000 円
		施設費	340,000 円	340,000 円	340,000 円
		実習費*2	—	—	60,000 円
		計	1,120,000 円	1,170,000 円	1,230,000 円
	分納 (前期分)	授業料	390,000 円	415,000 円	415,000 円
		施設費	170,000 円	170,000 円	170,000 円
		実習費*2	—	—	60,000 円
		計	560,000 円	585,000 円	645,000 円

*1 一般選抜 A 日程、B 日程および共通テスト利用入試（前期）において、正規合格者のうち上位 20%を上限として、入学金半額免除の特典あり。（ ）内の金額は入学金半額免除が適用になった場合のもの。

*2 実習費：地球市民学部ソーシャルデザイン領域では 1 年次に、地域共生領域では 2 年次に実習費(必修科目)として別途 60,000 円がかかります。

※第 1 次入学手続期間内に入学金とともに授業料・施設費・実習費を納めることもできます。

※入学手続期間内に所定の入学手続を完了しなかった場合は、入学資格を失います。

※授業料・施設費については、2 回(入学手続時・後期(10 月))に分けて納付することができます。

【4 年間の学生納付金】

●総合文化学部

	1年次	2年次	3年次	4年次
入 学 金	250,000円 (125,000円*)			
授 業 料	780,000円	780,000円	780,000円	780,000円
施 設 費	340,000円	340,000円	340,000円	340,000円
計	1,370,000円 (1,245,000円*1)	1,120,000円	1,120,000円	1,120,000円

*一般選抜 A 日程、B 日程および共通テスト利用入試(前期)において、正規合格者のうち上位 20%を上限として、入学金半額免除の特典あり。（ ）内の金額は入学金半額免除が適用になった場合のもの。

※授業料・施設費については、次表のとおり前期・後期の2回に分けて納付することができます。

◎分割納付の場合

【前期】（入学手続時納付額）

入 学 金	250,000円 (125,000円*)
授 業 料	390,000円
施 設 費	170,000円
計	810,000円 (685,000円*)

【後期】（10 月納付額）

授 業 料	390,000円
施 設 費	170,000円
計	560,000円

*一般選抜 A 日程、B 日程および共通テスト利用入試（前期）において、正規合格者のうち上位 20%を上限として、入学金半額免除の特典あり。（ ）内の金額は入学金半額免除が適用になった場合のもの。

●地球市民学部

	1年次	2年次	3年次	4年次
入 学 金	250,000円 (125,000円*1)			
授 業 料	830,000円	830,000円	830,000円	830,000円
施 設 費	340,000円	340,000円	340,000円	340,000円
実習費（地域共生）	—	60,000円*2	—	—
実習費（ソーシャルデザイン）	60,000円*2	—	—	—
計（地域共生）	1,420,000円 (1,295,000円*1)	1,230,000円	1,170,000円	1,170,000円
計（ソーシャル）	1,480,000円 (1,355,000円*1)	1,170,000円	1,170,000円	1,170,000円

*1 一般選抜 A 日程、B 日程および共通テスト利用入試（前期）において、正規合格者のうち上位 20%を上限として
入学金半額免除の特典あり。（ ）内の金額は入学金半額免除が適用になった場合のもの。

*2 ソーシャルデザイン領域では 1 年次に、地域共生領域では 2 年次に実習費（必修科目）として別途 60,000 円がかかります。

※授業料・施設費については、次表のとおり前期・後期の 2 回に分けて納付することができます。

◎分割納付の場合

【前期】（入学手続き時納付額）

入 学 金	250,000円 (125,000円*1)
授 業 料	415,000円
施 設 費	170,000円
実習費（地域共生）	—
実習費（ソーシャルデザイン）	60,000円*2
計（地域共生）	835,000円 (710,000円*1)
計（ソーシャルデザイン）	895,000円 (770,000円*1)

【後期】（10 月納付額）

授 業 料	415,000円
施 設 費	170,000円
計	585,000円

*1 一般選抜 A 日程、B 日程および共通テスト利用入試（前期）において、正規合格者のうち上位 20%を上限として、
入学金半額免除の特典あり。（ ）内の金額は入学金半額免除が適用になった場合のもの。

*2 ソーシャルデザイン領域では 1 年次前期分として、地域共生領域では 2 年次前期分として実習費（必修科目）別途
60,000 円がかかります。

4. 入学辞退

(1) 所定の入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、本学公式 Web サイトから「入学辞退書(兼学生納付金返還請求書)」をダウンロードし、必要事項を記入の上、原則として 2025(令和 7)年 3 月 10 日（月）までに提出してください。所定の手続きを済ませた方には、入学金を除く学生納付金を返還いたします。

(2) (1)の期日以後であっても 2025(令和 7)年 3 月 31 日（月）17 時（必着）までに「入学辞退書(兼学生納付金返還請求書)」を提出された場合は入学金を除く学生納付金の返還に応じていますので、入試課（Tel：03-5421-3231）までお申し出ください。

5. 入試成績の開示

- (1) 一般選抜(A・B 日程)の成績については、受験生本人からの申出により、次の期間に、受験生本人に対して開示します。
- 成績開示申出期間 2025(令和7)年5月7日(水)～5月19日(月)
(月～金曜日の9:00～17:00、および土曜日の9:00～13:00。日曜日・祝日を除く)
- (2) 成績開示を希望する場合は、受験生本人であることを確認するため、本学入試課窓口にて**受験票**をご提示ください。紛失等により受験票を提示できない場合は、原則として開示することができません。また、午前申出の場合は当日午後、午後申出の場合は翌日以降の開示となります。
- (3) 直接窓口に出ることができない場合は、郵送により申し出ることができます。その場合、上記(1)の申出期間内に、次のものを入試課に郵送してください。
- ①成績開示を希望する旨の文書(以下を記入)
「一般選抜成績開示希望」、受験番号、書類送付先住所、氏名、連絡先電話番号(携帯電話可)、記入年月日
 - ②受験票(開示成績と共に返却します)※コピー不可
 - ③切手(郵送料+簡易書留料金相当)
 - ④インターネット出願情報登録時の住所以外に送付を希望する場合は、受験者本人の住所であることを証明する公的な書類のコピー(返却しません)
- ※書類が入試課に到着後、1週間以内に、書類送付先住所宛に簡易書留で発送します。併願した複数の入試の成績開示を希望する場合も、同封する切手は1通分でかまいません。
- (4) 一般選抜(後期日程) および共通テスト利用入試は、入試成績開示の対象ではありません。

各種お知らせ

1. 緊急時の対応と連絡について

交通障害、気象状況、インフルエンザ・新型コロナウイルス等感染症の拡大等により、入学試験実施に影響を及ぼす事態が生じた場合は、対応措置（試験日時の変更を含む）を清泉女子大学公式 Web サイトで随時お知らせします。

清泉女子大学公式 Web サイト ▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/>

2. 個人情報の取扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験の実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、ならびにこれらに付随する事項を行うために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータを、清泉女子大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、入学後の学生相談・指導に利用する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3. 学内奨学金制度について

本学では、学業をサポートするために、各種奨学金制度を設け、授業料の援助をはじめ、国外留学生・私費外国人留学生、教職課程履修者への援助を行っています。詳細については、以下をご覧ください。

▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/campuslife/about/expense/scholarship.html>

4. 学園募金について

入学後に学園募金の募集を行います（1口5万円）。ただし、本寄付金への応募は任意です。